1. **森本 忠興 :** 乳癌診療二頁の秘訣, 金原出版 株式会社, 東京, 2004年5月.
2. **森本 忠興 :** 乳癌診断のコツと落とし穴, 株式会社 中山書店, 東京, 2004年6月.
3. **森本 忠興, その他 19名 :** マンモグラフィによる乳がん検診の手引き 精度管理マニュアル 第3版, 日本医事新報社, 2004年8月.
4. **紙屋 克子, 松村 悠子, 林 裕子, 田村 綾子, 石山 光枝, 内山 伸樹, 神島 滋子, 篠田 淳, 豊島 義哉, 中村 美津, 日高 紀久江, 槇林 優, 松田 陽子 :** 意識障害患者の看護, 株式会社 メディカ出版, 吹田, 2004年8月.
5. **板倉 徹, 齊藤 延人, 林 裕子, 田村 綾子, 寺本 明 :** 脳神経疾患できるナースの術後管理Q&A, 株式会社 メディカ出版, 吹田, 2004年8月.
6. **山内 豊明, 鎌倉 やよい, 田村 綾子, 花田 妙子 :** ナーシング・グラフィカ3疾病の成り立ち臨床病理・病態学2章2節, 吹田市, 2004年10月.
7. **大西 和子, 岡部 聡子, 明石 恵子, 池松 裕子, 石川 ふみよ, 井村 香積, 内布 敦子, 大石 ふみ子, 大川 明子, 雄西 智惠美, 黒江 ゆり子, 櫻井 しのぶ, 佐藤 美佐子, 鈴木 志津恵, 田中 久美子, 田村 正枝, 中川 雅子, 中西 純子, 藤田 佐和, 藤野 彰子, 普照 早苗, 森田 夏実, 矢田 眞美子 :** 成人看護学 成人看護学概論, --- パートⅡ 成人期にある人の健康，3．治療を必要とする対象 ---, ヌーヴェルヒロカワ, 2005年1月.
8. **雄西 智惠美, 秋元 典子, 明石 恵子, 井上 智子, 江川 幸二, 江本 厚子, 木村 紀美, 久保 五月, 小原 泉, 佐藤 正美, 谷口 陽子, 西田 文子, 花田 正美, 眞嶋 朋子, 水野 道代, 森 恵子, 森本 美智子, 吉田 千文, 吉永 純子, 渡邊 朱美, 渡邉 眞理 :** 成人看護学 周手術期看護論, --- パート1 理論編 Ⅱ周手術期にある人の特徴と理解 : パート2 実践編Ⅴ術後合併症と予防のための看護技術 8術後せん妄 : Ⅶ術式による特徴的な手術看護 6．運動器の手術を受ける人の看護 ---, ヌーヴェルヒロカワ, 2005年1月.
9. **森本 忠興 :** 乳腺腫瘤の診察手順, 株式会社 医学書院, 東京, 2005年1月.
10. **小松 浩子, 井上 智子, 麻原 きよみ, 荒川 唱子, 射場 典子, 雄西 智惠美, 安酸 史子, 吉田 千文 :** 系統看護学講座 専門5，成人看護学1，成人看護学総論 第12版, --- 第4部 成人の健康生活を促すための看護技術 第12章 侵襲的治療を受ける患者の看護技術 ---, 株式会社 医学書院, 東京, 2005年2月.
11. **Yuken Ohmine, Tadaoki Morimoto, Yohsuke Kinouchi, Tadamitsu Iritani, Mieko Takeuchi, Mari Haku *and* Hiromu Nishitani :** Basic study of new diagnostic modality according to non-invasive measurement of the electrical conductivity of tissues, *The Journal of Medical Investigation : JMI,* **Vol.51,** *No.3,4,* 218-225, 2004.
12. **市原 多香子, 田村 綾子, 西亀 正之, 宮腰 由紀子, 南川 貴子, 桑村 由美 :** 術後安静期間が延長した2事例における下肢筋組織厚，エネルギー摂取量，行動範囲の変化, *Quality Nursing,* **Vol.10,** *No.11,* 67-73, 2004年.
13. **桑村 由美, 市原 多香子, 南川 貴子, 田村 綾子, 森本 忠興, 近藤 裕子 :** 臨地実習での学習内容に対する学生自己評価の変化-成人看護学臨地実習で興味·関心のあるテーマを課題学習に導入した場合と導入しなかった場合の比較から-, *JNI : The Journal of Nursing Investigation,* **Vol.3,** *No.1,* 11-21, 2004年.
14. **南川 貴子, 桑村 由美, 市原 多香子, 田村 綾子, 近藤 裕子 :** 臨地実習における摂食·嚥下障害患者の食事支援時の学生の実習記録分析, *日本看護学会論文集: 看護教育,* **Vol.35,** 244-246, 2005年.
15. **王丸 明子, 寺田 央, 堀田 勝平, 岡崎 正敏, 遠藤 登喜子, 今村 惠子, 大貫 幸二, 東野 英利子, 逸見 典子, 木村 千明, 土橋 一慶, 福田 護, 森本 忠興 :** 施設画像評価委員会の現状と再評価施設における成果, *日本乳癌検診学会誌,* **Vol.14,** *No.1,* 48-53, 2005年.
16. **桑村 由美, 南川 貴子, 市原 多香子, 田村 綾子, 森本 忠興 :** 糖尿病を有する人に対する看護介入とその評価の現状, --- ―国内での文献検討から― ---, *JNI : The Journal of Nursing Investigation,* **Vol.3,** *No.2,* 79-90, 2005年.
17. **Rie Matsushima, Akira Takahashi, Yutaka Nakaya, Mari Miki, Yoichi Nakamura, Fumiko Michishige, Sumiko Yoshinaga, Hiroshi Maezawa *and* Susumu Yasuoka :** Tripsin-like activities and human airway trypsin-like protease (HAT) levels in airway secretions from healthy subjects and patients with chronic airway diseases., *Proceeding of Airway Secretion Research,* **Vol.7,** 15-22, 2005.
18. **今村 恵子, 寺田 央, 岡崎 正敏, 堀田 勝平, 遠藤 登喜子, 東野 恵利子, 大貫 幸二, 逸見 典子, 石栗 一男, 福田 護, 森本 忠興, 大内 憲明 :** マンモグラフィ実施機関についての施設認定, *新医療, No.4,* 2-5, 2004年4月.
19. **森本 忠興, 駒木 幹正, 上野 淳二, 苛原 稔 :** 都道府県の乳がん部会と精中委とのあり方, --- 乳がん部会の現状 ---, *日本乳癌検診学会誌,* **Vol.13,** *No.2,* 195-204, 2004年6月.
20. **寺田 央, 堀田 勝平, 岡崎 正敏, 遠藤 登喜子, 今村 惠子, 大貫 幸二, 東野 英利子, 逸見 典子, 木村 千明, 王丸 明子, 土橋 一慶, 福田 護, 森本 忠興 :** 施設画像評価委員会の現状, *日本乳癌検診学会誌,* **Vol.13,** *No.2,* 205-209, 2004年6月.
21. **森本 忠興 :** 乳房内石灰化像の診断, *日本医事新報, No.4192,* 90-91, 2004年8月.
22. **市原 多香子, 田村 綾子, 南川 貴子, 桑村 由美 :** 30°側臥位は褥瘡予防に有効か?, *Brain Nursing,* **Vol.20,** *No.11,* 37-41, 2004年11月.
23. **Chiemi Onishi, Tatsuko Fujimura *and* Natsuko Takahashi :** Information needs & Information seeking behaviors of recurrent breast cancer patients receiving chemotherapy, *13th International Conference of Cancer Nursing,* Sydney, Aug. 2004.
24. **Yumi Kuwamura, Takako Ichihara, Takako Minagawa *and* Ayako Tamura :** A study of factors of patients difficulties in self-care at general hospital hypertension classes, *Japan Academy of Nursing Science Fifth International Nursing Research Conference Nursing Phenomena and Research Designs,* 66, Koriyama, Aug. 2004.
25. **Hiromi Kato, Emiko Yasuno, Yohsuke Kinouchi *and* Tadaoki Morimoto :** Electrical Impedance Tomography for Local Biological Tissue, *Proceedings of 8th International Conference on Control, Automation, Robotics and Vision,* 942-946, Kunming, Dec. 2004.
26. **Ayako Tamura :** Examination of care methods with evidence about the consciousness disturbed patient, *6th International Congress on Minimally Invasive Neurosurgery Nurse Symposium,* 25, Nagoya, Mar. 2005.
27. **市原 多香子, 田村 綾子, 南川 貴子, 桑村 由美 :** 急性期モデル人形を用いた学生の観察力評価の検討, *日本看護学教育学会誌,* **Vol.14,** 139, 2004年7月.
28. **桑村 由美, 南川 貴子, 市原 多香子, 田村 綾子, 近藤 裕子 :** 自己評価からみた課題学習に学生の関心の高いテーマを取り入れた臨地実習の効果, *日本看護学教育学会誌 日本看護学教育学会第14回学術集会講演集,* **Vol.14,** 240, 2004年7月.
29. **南川 貴子, 桑村 由美, 市原 多香子, 田村 綾子, 近藤 裕子 :** 摂食·嚥下障害患者を受け持った学生のケア実施時のアセスメントの関する考察, *第35回日本看護学会-看護教育-,* **Vol.35,** 121, 2004年8月.
30. **長瀬 雅子, 藤村 龍子, 江川 幸二, 有田 清子, 雄西 智惠美, 村中 陽子 :** 成人看護学における事例学習に含まれる概念の特徴, *日本看護学教育学会学術集会,* 2004年8月.
31. **雄西 智惠美, 渡辺 眞理, 藤村 龍子 :** 外来患者で化学療法を受ける術後乳がん患者の情報ニードと情報探求行動, *第18回 日本がん看護学会学術集会,* 2004年8月.
32. **加藤 弘洋, 安野 恵実子, 木内 陽介, 森本 忠興 :** 生体組織インピーダンスの層組織構造の推定, *電気関係学会四国支部連合大会講演論文集,* 2004年9月.
33. **森本 有理砂, 安野 恵実子, 木内 陽介, 森本 忠興 :** 局所組織EITの空間分解能の検討, *電気関係学会四国支部連合大会講演論文集,* 2004年9月.
34. **市原 多香子, 田村 綾子, 片岡 健, 宮腰 由紀子, 森本 忠興, 南川 貴子, 桑村 由美 :** 下肢伸筋·屈筋の筋組織厚と術後臥床日数の関係, *第3回日本リハビリテーション看護学会学術大会集録,* 96-98, 2004年10月.
35. **南川 貴子, 田村 綾子, 市原 多香子, 桑村 由美, 近藤 裕子 :** 脳神経疾患患者における代替療法(指圧·マッサージ)の効果の文献的検討, *日本脳神経看護研究会誌,* **Vol.27,** *No.1,* 71, 2004年11月.
36. **市原 多香子, 片岡 健, 田村 綾子, 宮腰 由紀子, 桑村 由美, 南川 貴子 :** 超音波検査法による大腿部前面筋組織厚測定の信頼性検討, *第24回 日本看護科学学会学術集会,* 388, 2004年12月.
37. **雄西 智惠美, 住友 いく子, 藤村 龍子, 高橋 奈津子 :** 初期治療過程にある乳がん患者の情報ニード, *第19回 日本がん看護学会学術集会,* 2005年2月.
38. **葉久 真理, 森本 忠興, 竹内 美惠子 :** 産褥期の乳汁分泌に関与する乳腺構造分析と母乳哺育継続要因に関する研究, *平成15∼16年度科学研究費補助金(基盤研究(c)(2))研究成果報告書,* 1-58, 2005年3月.
39. **森本 忠興 :** 良性乳腺疾患アトラス-乳腺診療の手引き-, --- 症候と診断の進め方 ---, 株式会社 永井書店, 大阪, 2005年5月.
40. **南川 貴子 :** ナーシング·グラフィカ, --- 脳神経·感覚機能障害 ---, 株式会社 メディカ出版, 大阪, 2005年7月.
41. **市原 多香子 :** ナーシング・グラフィカ13 脳神経・感覚機能障害, --- 1章3節脳神経・感覚機能に影響を及ぼす主な要因，5章2節脳梗塞患者の看護 ---, 株式会社 メディカ出版, 大阪, 2005年7月.
42. **田村 綾子 :** ナーシング·グラフィカ⑬ 健康の回復と看護ー脳神経·感覚機能障害, --- 1章1節 1 脳が独自にもつ特異性(全体性)とその障害， 5章1節 1クモ膜下出血患者の看護 ---, 株式会社 メディカ出版, 吹田, 2005年7月.
43. **桑村 由美 :** ナーシング·グラフィカ⑬ 健康の回復と看護ー脳神経·感覚機能障害, --- 2章 1節 侵襲的治療に伴う看護， 2節 検査に伴う看護，4節 悪化·再発予防のための支援 ---, 株式会社 メディカ出版, 吹田, 2005年7月.
44. **森本 忠興, 田中 隆, 広瀬 千恵子, 生島 葉子 :** 乳癌検診にすぐに役立つマンモグラム·アトラス 改訂第2版, 株式会社 永井書店, 大阪, 2005年9月.
45. **森本 忠興, 田中 隆 :** ワンポイントアドバイス:下胸筋神経·血管温存, 文光堂, 東京, 2005年11月.
46. **田村 綾子 :** 検査看護技術, --- Ⅸ 脳・神経機能障害，運動障害への検査と看護 ---, ヌーヴェルヒロカワ, 東京, 2006年2月.
47. **南川 貴子 :** 検査看護技術, --- Ⅸ脳・神経機能障害，運動機能障害への検査と看護 ---, ヌーベェルヒロカワ, 東京, 2006年2月.
48. **市原 多香子 :** 必ず役立つ 脳血管障害の看護技術, --- 治療に伴う看護技術:ドレナージ，外減圧術，ガンマナイフ ---, 株式会社 メディカ出版, 大阪, 2006年2月.
49. **南川 貴子 :** 必ず役立つ脳血管障害の看護技術 Q&A方式, --- 検査に伴う看護∼腰椎穿刺，，脳波診断，脳血管障害 ---, 株式会社 メディカ出版, 大阪, 2006年2月.
50. **田村 綾子 :** 必ず役立つ脳血管障害の看護技術 Q&A方式, --- 脳血管障害の看護の特徴，脳血管障害に特有な観察技術を要する看護技術， ---, 株式会社 メディカ出版, 大阪, 2006年2月.
51. **岡崎 邦泰, 森本 忠興, 武籐 芳照 :** 乳癌治療をめぐる運動・生活ガイド, --- ガイド-検診からリハビリまで ---, 日本医事新報社, 東京, 2006年3月.
52. **森本 忠興 :** 乳ガン術後のリハビリテーションのための水中運動の仕方と注意は?, --- 患者指導のための水と健康ハンドブック ---, 日本医事新報社, 東京, 2006年3月.
53. **森本 忠興, 武藤 芳照 :** 乳ガン術後のリハビリテーションのための水中運動の仕方と注意は?, --- 患者指導のための水と健康ハンドブックー ---, 日本医事新報社, 東京, 2006年3月.
54. **滝沢 宏光, 中野 基一郎, 監﨑 孝一郎, 駒木 幹正, 森本 忠興, 丹黒 章 :** 甲状腺髄様癌術後肝転移に対し肝動脈化学塞栓療法が有効であった1例, *日本臨床外科学会雑誌,* **Vol.66,** *No.7,* 1709-1712, 2005年.
55. **桑村 由美, 田村 綾子, 南川 貴子, 市原 多香子, 森本 忠興 :** 臨地実習で糖尿病患者を受け持った学生の学びの分析, *JNI : The Journal of Nursing Investigation,* **Vol.4,** *No.1,* 26-33, 2005年.
56. **Takako Ichihara, Tsuyoshi Kataoka, Ayako Tamura, Yukiko Miyakoshi, Yumi Kuwamura, Takako Minagawa *and* Tadaoki Morimoto :** Changes in the thickness of leg muscles before and after laparotomy, *Journal of Health Sciences, Hiroshima University,* **Vol.5,** *No.1,* 10-15, 2005.
57. **南川 貴子, 田村 綾子, 市原 多香子, 桑村 由美 :** 脳神経疾患で意識障害があり拘縮など廃用症候群の出現した患者を受け持った学生の学び, *日本脳神経看護研究会誌,* **Vol.28,** *No.1,* 37-42, 2005年.
58. **近藤 裕子, 田村 綾子, 南川 貴子, 桑村 由美, 市原 多香子 :** 看護学生が初回基礎看護学実習で興味·関心を抱いたこと, *第36回日本看護学会論文集看護教育,* 2005年.
59. **市原 多香子, 田村 綾子, 近藤 裕子, 南川 貴子, 桑村 由美 :** 術後患者観察における看護学生が行う観察・判断状況, --- 実習前・後のモデル人形を用いた排液観察の調査から ---, *日本看護学会論文集: 看護教育,* **Vol.36,** 299-301, 2005年.
60. **Takako Ichihara, Ayako Tamura, Tuyosi Kataoka, Tadaoki Morimoto, Takako Minagawa *and* Yumi Kuwamura :** Accuracy of tissue thickness of the rectus femoris region as measured by ultrasound, *JNI : The Journal of Nursing Investigation,* **Vol.4,** *No.2,* 79-86, 2006.
61. **Fumiko Michishige, Kyoko Kanno, Sumiko Yoshinaga, Daisuke Hinode, Takehisa Yozo *and* Yasuoka Susumu :** Effect of saliva collection method on the concentration of protein components in saliva, *The Journal of Medical Investigation : JMI,* **Vol.53,** *No.1,2,* 140-146, 2006.
62. **安野 恵実子, 趙 学麗, 木内 陽介, 森本 忠興 :** 空間分布する局所組織インピーダンスのパラメータ推定に関する理論的検討, *電気学会論文誌C (電子，情報，システム部門誌),* **Vol.126,** *No.3,* 319-326, 2006年.
63. **森本 忠興, 葉久 真理 :** マンモグラフィ検診による乳癌死亡減少効果とわが国の現状と展望, *日本放射線技術学会雑誌,* **Vol.61,** *No.6,* 749-758, 2005年6月.
64. **森本 忠興, 福田 護, 岡崎 正敏, 遠藤 登喜子, 大内 憲明, 光山 昌珠, 佐野 宗明, 東野 英利子, 永井 宏, 土橋 一慶, 堀田 勝平, 逸見 典子, 今村 恵子, 木村 千明, 横江 隆夫, 岩瀬 拓士, 寺田 央, 富永 祐民, 飯沼 武, 坂元 吾偉 :** マンモグラフィ検診精度管理中央委員会の現状と課題, --- (1)マンモグラフィ検診精度管理中央委員会の現状 ---, *日本乳癌検診学会誌,* **Vol.15,** *No.1,* 4-11, 2006年.
65. **遠藤 登喜子, 岩瀬 拓士, 宇津野 栄, 大貫 幸二, 大村 峯, 木村 千明, 古妻 嘉一, 角田 博子, 寺田 央, 東野 英利子, 堀田 勝平, 梶谷 典子, 森本 忠興 :** マンモグラフィ検診精度管理中央委員会の現状と課題, --- (2)教育研修委員会の現状と課題 ---, *日本乳癌検診学会誌,* **Vol.15,** *No.1,* 12-18, 2006年.
66. **岡崎 正敏, 遠藤 登喜子, 東野 英利子, 大貫 幸二, 福田 護, 木村 千明, 堀田 勝平, 今村 恵子, 土橋 一慶, 梶谷 典子, 寺田 央, 王丸 明子, 森本 忠興 :** マンモグラフィ検診精度管理中央委員会の現状と課題, --- 3)施設画像評価委員会の活動状況と問題点 ---, *日本乳癌検診学会誌,* **Vol.15,** *No.1,* 19-26, 2006年.
67. **Morimoto Arisa, Kato Hiromi, Emiko Yasuno, Yohsuke Kinouchi *and* Tadaoki Morimoto :** Theoretical study on local tissue EIT and its spatial resolution, *6th Asian-Pacific Conference on Medical and Biological Engineering(APCMBE2005),* Tsukuba, Apr. 2005.
68. **Emiko Yasuno, Kato Hiromi, Yohsuke Kinouchi *and* Tadaoki Morimoto :** A Fundamental Study on Parameter Estimation of Layerd Local Tissue Impedance for EIT, *Proceedings of the 27th Annual Conference of the IEEE-EMBS,* **Vol.7,** 6650-6653, Shanghai, Sep. 2005.
69. **Arisa Morimoto, Emiko Yasuno, Yohsuke Kinouchi, Y Omine, Akira Tangoku *and* Tadaoki Morimoto :** Spatial Resolution in the Electrical Impedance Tomography for the Local Tissue, *Proceedings of the 27th Annual Conference of the IEEE-EMBS,* **Vol.7,** 6638-6641, Shanghai, Sep. 2005.
70. **川口 孝泰, 田島 桂子, 石井 トク, 雄西 智惠美, 今泉 郷子, 佐藤 正美, 茶園 美香, 芳賀 佐和子 :** 看護学教育研究の動向, --- その1 日本看護学教育学会学術集会講演集の経年的分析 ---, *第15回 日本看護学教育学会学術集会,* 2005年7月.
71. **雄西 智惠美, 茶園 美香, 佐藤 正美, 川口 孝泰, 今泉 郷子, 芳賀 佐和子, 田島 桂子, 石井 トク :** 看護学教育研究の動向, --- その2 日本看護学教育学会学術集会講演集における研究取り組み視点の分析 ---, *第15回 日本看護学教育学会学術集会,* 2005年7月.
72. **南川 貴子, 田村 綾子, 桑村 由美, 市原 多香子, 近藤 裕子 :** リハビリテーションの必要な患者を受け持った学生の学びについて, *日本看護学教育学会誌第15回学術集会講演集,* 260, 2005年7月.
73. **近藤 裕子, 田村 綾子, 南川 貴子, 桑村 由美, 市原 多香子 :** 初回基礎看護学実習で学生が興味·関心を抱いたこと, *第36回日本看護学会抄録集看護教育,* 70, 2005年8月.
74. **市原 多香子, 田村 綾子, 近藤 裕子, 南川 貴子, 桑村 由美 :** 術後患者観察における看護学生が行う観察·判断状況, --- 実習前·後のモデル人形を用いた排液観察の調査から ---, *第36回 日本看護学会抄録集看護教育,* 137, 2005年8月.
75. **森本 有理砂, 安野 恵実子, 木内 陽介, 森本 忠興, 丹黒 章, 大嶺 裕賢 :** 局所EITの空間分解能に関する研究, *電気関係学会四国支部連合大会講演論文集,* 223, 2005年9月.
76. **南川 貴子, 田村 綾子, 市原 多香子, 桑村 由美 :** 脳神経疾患で意識障害があり拘縮など廃用症候群の出現した患者を受け持った学生の学び, *日本脳神経看護研究会誌,* **Vol.28,** *No.1,* 37-41, 2005年11月.
77. **勢井 雅子, 棟方 百熊, 田中 久子, 梅野 真由美, 野村 以徂子, 中野 卓郎, 佐藤 陽一, 吉田 友紀子, 坂本 梢, BinhTran Quang, 元木 良江, 湯浅 京子, 雄西 智惠美, 新家 利一, 中堀 豊 :** 地域・学校と連携した生活習慣病予防事業の実践, *四国公衆衛生学会雑誌,* **Vol.51,** *No.1,* 29-30, 2006年.
78. **雄西 智惠美, 湯浅 京子, 野村 以徂子, 吉田 友紀子, 坂本 梢, 中野 卓郎, 勢井 雅子, 中堀 豊 :** 高齢者の生活満足度と意思決定に関する研究, *日本公衆衛生学会総会抄録集,* 767, 2006年.
79. **森本 忠興 :** マンモグラフィ検診精度管理中央委員会とその役割, --- マンモグラフィ画像読影ハンドブック ---, 株式会社 永井書店, 大阪, 2006年4月.
80. **南川 貴子 :** チャートでわかる・ ツールが使いこなせる 脳神経疾患看護のアセスメントマスターブック, --- 病態のアセスメント 尿崩症，けいれん，ホルモン異常，水頭症 脳血管攣縮 ---, 株式会社 メディカ出版, 大阪, 2007年2月.
81. **市原 多香子 :** 脳神経疾患看護のアセスメントマスターブック, --- 病態のアセスメント:排尿障害，褥瘡，関節拘縮，不穏・せん妄，電解質異常， ---, 株式会社 メディカ出版, 大阪, 2007年2月.
82. **田村 綾子 :** チャートでわかる・ ツールが使いこなせる 脳神経疾患看護のアセスメントマスターブック, --- 頭蓋内圧亢進，一過性脳虚血発作，脳梗塞，脳出血，クモ膜下出血，脳動脈瘤，もやもや病，認知症 ---, 株式会社 メディカ出版, 大阪, 2007年2月.
83. **池田 雅彦, 園尾 博司, 田中 克浩, 紅林 淳一, 森本 忠興, 丹黒 章, 駒木 幹正, 片岡 健, 石黒 清介, 吉澤 潔 :** 進行・再発乳癌に対するBi‐weekly Docetaxelと5′‐DFURの併用化学療法における安全性と効果の検討—第I相試験—, *癌と化学療法,* **Vol.33,** *No.6,* 767-771, 2006年.
84. **南川 貴子, 市原 多香子, 桑村 由美, 小野 香代子, 田村 綾子 :** 発症間もない脳卒中片麻痺患者の思い, *日本脳神経看護研究会誌,* **Vol.29,** *No.1,* 73-76, 2006年.
85. **Ayako Tamura, Takako Ichihara, Shinjiro Takata, Takako Minagawa, Yumi Kuwamura, Takae Bando, Hiroko Kondo, Natsuo Yasui *and* Shinji Nagahiro :** Changes in lower extremity muscle mass among bedridden patients with post-stroke hemiplegia in the acute post-stroke period, *JNI : The Journal of Nursing Investigation,* **Vol.5,** *No.1,* 18-21, 2006.
86. **Taeko Nagao, Yoshimi Bando, Mitsunori Sasa, Tadaoki Morimoto, Nobuya Sano, Toshiyuki Hirose *and* Akira Tangoku :** False-positive in fine-needle aspiration cytology of breast disease can be reduced with p63 immunostaining- A preliminary report, *Anticancer Research,* **Vol.26,** *No.6B,* 4373-4378, 2006.
87. **Ayako Tamura, Takako Minagawa, Shinjiro Takata, Takako Ichihara, Yumi Kuwamura, Takae Bando, Hiroko Kondo, Natsuo Yasui *and* Shinji Nagahiro :** Effects of intervention with back-lying exercises with bent knees pointing upwards to prevent disuse muscle atrophy in patients with post-stroke hemiplegia, *JNI : The Journal of Nursing Investigation,* **Vol.5,** *No.2,* 53-58, 2007.
88. **桑村 由美, 矢田 眞美子, 石川 雄一, 南川 貴子, 市原 多香子, 田村 綾子 :** 成人2型糖尿病患者の抱く健康観・価値観―過去10年間の国内文献の検討―, *JNI : The Journal of Nursing Investigation,* **Vol.5,** *No.2,* 59-68, 2007年.
89. **Toshiko Tada, Tetsuya Tanioka, Fumiko Hashimoto, Yasuko Matsushita, Ruriko Yamashita, Chiemi Kawanishi *and* Chiemi Onishi :** Clarification of Caring Behaviors by the Family of Elderly Relations Living in Rural Japan, *International Journal for Human Caring,* **Vol.11,** *No.11,* 25-29, 2007.
90. **南川 貴子, 市原 多香子, 板東 孝枝, 田村 綾子 :** 転倒・転落の予測のためのアセスメントツール, *Brain Nursing,* **Vol.23,** *No.7,* 16-21, 2007年.
91. **森本 忠興 :** 画像診断器機・システムの展望「最新マンモグラフィがもたらす有用性」, *新医療,* **Vol.33,** 2006年4月.
92. **雄西 智惠美 :** 看護学教育研究の動向と今後の課題, *看護教育,* **Vol.48,** *No.3,* 190-197, 2007年3月.
93. **Toshiko Tada, Tetsuya Tanioka, Fumiko Hashimoto, Chiemi Kawanishi, Chiemi Onishi, Yasuko Matsushita *and* Ruriko Yamashita :** Clarification of Caring Behavior By the Family of Elderly Relations Living in Rural Japan, *Proceedings of the 28th Conference of the International Association for Human Caring,* **Vol.10,** *No.2,* 60, Fremantle, May 2006.
94. **Ikeda Yuichi, Sato Yasuhiro, Yohsuke Kinouchi, Emiko Yasuno, Omine Yuken, Akira Tangoku *and* Tadaoki Morimoto :** Nomivasive Estimation of Tissue Impedance Based on an Equivalent Circuit Model, *Proceedings of the Intenational Conference on Biomedical and Pharmaceutical Engineering,* 246-251, Singapore, Dec. 2006.
95. **市原 多香子, 田村 綾子, 南川 貴子, 桑村 由美, 近藤 裕子 :** 看護師が用いる非侵襲筋肉量の評価方法の推定に関する研究, --- DXA法と大腿周径，筋組織厚，握力との関係 ---, *日本看護研究学会雑誌,* **Vol.29,** *No.3,* 178, 2006年7月.
96. **市原 多香子, 田村 綾子, 南川 貴子, 桑村 由美, 近藤 裕子 :** 看護学生が実施した片麻痺疑似体験の教育効果, --- 疑似体験後の片麻痺患者に対するイメージの分析から ---, *日本看護学教育学会第16回学術集会講演集,* 113, 2006年8月.
97. **桑村 由美, 田村 綾子, 市原 多香子, 南川 貴子 :** 糖尿病患者の健康観・価値観に関する研究の動向, *日本看護研究学会雑誌,* **Vol.29,** *No.3,* 167, 2006年8月.
98. **南川 貴子, 田村 綾子, 市原 多香子, 桑村 由美, 近藤 裕子 :** 脳卒中で片麻痺をきたした患者の思い, --- 発症3日目から2週間の発言内容の分析 ---, *日本看護研究学会雑誌,* **Vol.29,** *No.3,* 162, 2006年8月.
99. **田村 綾子, 市原 多香子, 南川 貴子, 桑村 由美, 近藤 裕子 :** 脳卒中発作後急性期患者の麻痺側上下肢の筋肉量の推移, --- DXA法による検討 ---, *日本看護研究学会雑誌,* **Vol.29,** *No.3,* 177, 2006年8月.
100. **安原 由子, 道重 文子, 今井 芳枝 :** 注射の技術に関する評価と実践力の自己評価, *第32回日本看護研究学会学術集会,* 2006年8月.
101. **桑村 由美, 矢田 眞美子, 石川 雄一, 南川 貴子, 市原 多香子, 田村 綾子 :** 2型糖尿病を有する人の食行動における咀嚼に焦点を当てた研究の動向, *日本看護科学学会学術集会講演集,* 472, 2006年12月.
102. **田村 綾子, 桑村 由美 :** 『Evidence-Based Nursing』誌から(26) (翻訳) 経腸チューブ栄養の時期および経路は，脳卒中で嚥下障害のある患者の死亡，あるいは死亡とアウトカム不良の合計に影響しない, *イー·ビー ナーシング,* **Vol.6,** *No.3,* 320-321, 2006年6月.
103. **雄西 智惠美, 今井 芳枝 :** がんと共に生きること，それを支えること, 2008年.
104. **南川 貴子, 田村 綾子, 市原 多香子, 桑村 由美, 近藤 裕子, 板東 孝枝 :** リハビリテーションの必要な患者を受け持った学生の学び, *JNI : The Journal of Nursing Investigation,* **Vol.6,** *No.1,* 11-17, 2007年.
105. **Ayako Tamura, Takako Ichihara, Shinjiro Takata, Takako Minagawa, Yumi Kuwamura, Takae Bando, Natsuo Yasui *and* Shinji Nagahiro :** Study on factors related to loss of lower extremity muscle mass in elderly acute stroke patients, *JNI : The Journal of Nursing Investigation,* **Vol.6,** *No.1,* 23-27, 2007.
106. **南川 貴子, 市原 多香子, 桑村 由美, 田村 綾子 :** 脳卒中早期に片麻痺となり機能回復訓練を受けた患者の回復感覚, *日本脳神経看護研究学会論文集,* **Vol.30,** *No.1,* 112-115, 2007年.
107. **Toshiko Tada, Yasuko Matsushita, Tetsuya Tanioka, 山本 澄子, 岡本 佐智子, 原 祥子, Chiemi Onishi, Chiemi Kawanishi, Shu-ichi Ueno *and* 小林 春雄 :** Functions required for walking supporting devices to improve the level of elderly people's quality of life in Japan, *Information : an International Interdisciplinary Journal,* **Vol.10,** *No.5,* 709-717, 2007.
108. **桑村 由美, 矢田 眞美子, 石川 雄一, 南川 貴子, 市原 多香子, 田村 綾子 :** 2型糖尿病を有する人の食行動の中の咀嚼に焦点を当てた研究の動向, *JNI : The Journal of Nursing Investigation,* **Vol.6,** *No.2,* 70-82, 2007年.
109. **市原 多香子, 田村 綾子, 桑村 由美, 南川 貴子 :** 片麻痺擬似体験後のレポート分析からみた看護学生の片麻痺患者に対するイメージの変化, *JNI : The Journal of Nursing Investigation,* **Vol.6,** *No.2,* 37-44, 2007年.
110. **Kazuya Kondo, Takanori Miyoshi, Haruhiko Fujino, Hiromitsu Takizawa, Satoshi Imai, Naoki Kobayashi, Koichiro Kenzaki, Shoji Sakiyama *and* Akira Tangoku :** Photodynamic therapy using a second generation photosensitizer, Talaporfin, *Photodiagnosis and Photodynamic Therapy,* **Vol.4,** *No.4,* 269-274, 2007.
111. **Kazuhide Yoneda, Junji Ueno, Sadamitsu Nishihara, Tetsuya Tsujikawa, Naomi Morita, Hideki Otsuka, Kaori Furutani, Hiromu Nishitani, Kazuya Kondo *and* Yasuhiko Nishioka :** Postprocessing technique with MDCT data improves the accuracy of the detection of lung nodules, *Radiation Medicine,* **Vol.25,** *No.10,* 511-515, 2007.
112. **Kazuya Kondo :** Optimal therapy for thymoma, *The Journal of Medical Investigation : JMI,* **Vol.55,** *No.1, 2,* 17-28, 2008.
113. **Hiromitsu Takizawa, Kazuya Kondo, Hisashi Matsuoka, Koh Uyama, Hiroaki Toba, Koichiro Kenzaki, Shoji Sakiyama, Akira Tangoku, Kazumasa Miura, Kiyoshi Yoshizawa *and* Junji Morita :** Effect of mediastinal lymph nodes sampling in patients with clinical stage I non-small cell lung cancer, *The Journal of Medical Investigation : JMI,* **Vol.55,** *No.1,2,* 37-43, 2008.
114. **鳥羽 博明, 近藤 和也, 吉田 光輝, 監﨑 孝一郎, 三好 孝典, 先山 正二, 丹黒 章 :** 縦隔悪性リンパ腫の臨床的検討, *胸部外科,* **Vol.61,** *No.2,* 97-101, 2008年.
115. **Kyoko Yuasa, Masako Sei, Eiji Takeda, ASHRAF ABDEL AZIM EWIS, Hokuma Munakata, Chiemi Onishi *and* Yutaka Nakahori :** Effects of lifestyle habits and eating meals together with the family on the prevalence of obesity among school children in Tokushima, Japan: a cross-sectional questionnaire-based survey., *The Journal of Medical Investigation : JMI,* **Vol.55,** *No.1-2,* 71-77, 2008.
116. **吉田 光輝, 先山 正二, 監﨑 孝一郎, 鳥羽 博明, 近藤 和也, 丹黒 章 :** 手術の工夫 両側転移性肺腫瘍に対するclamshell incisionによるアプローチ, *胸部外科,* **Vol.61,** *No.3,* 206-209, 2008年.
117. **市原 多香子, 田村 綾子, 南川 貴子, 桑村 由美 :** 看護職がベッドサイドで評価可能な下肢筋肉量測定方法の検討, *日本脳神経看護研究学会会誌,* **Vol.30,** *No.2,* 189-195, 2008年.
118. **板東 孝枝, 田村 綾子, 南川 貴子 :** 自立度を保ちながら行う転倒・転落予防のための環境整備, *Brain Nursing,* **Vol.23,** *No.7,* 21-29, 2007年.
119. **市原 多香子, 南川 貴子 :** 脳神経疾患の転倒・転落, --- 文献から見た要因の検討 ---, *Brain Nursing,* **Vol.23,** *No.7,* 54-63, 2007年.
120. **田村 綾子, 南川 貴子, 市原 多香子, 桑村 由美 :** 脳浮腫のある患者のケアに求められる看護のエビデンスは何か, *イー·ビー ナーシング,* **Vol.8,** *No.1,* 30-32, 2007年.
121. **市原 多香子, 田村 綾子 :** 実習アシスト・カード 第2回成人看護学実習 脳神経, *ナーシングカレッジ,* **Vol.11,** *No.5,* 111-118, 2007年5月.
122. **市原 多香子 :** スッキリ解決Q&A, *Brain Nursing,* **Vol.23,** *No.11,* 18, 2007年11月.
123. **田村 綾子 :** エビデンスに基づく脳卒中ケア, *イー·ビー ナーシング,* **Vol.8,** *No.1,* 8-10, 2007年12月.
124. **田村 綾子, 今西 恭子, 神島 滋子, 小松 静子, 常原 一雄, 林 裕子, 松井 英俊, 道中 俊成 :** 脳神経ナースの現状と未来, --- 脳神経ナースに求められること，脳神経ナースの専門性とは ---, *Brain Nursing,* **Vol.24,** *No.1,* 2-10, 2008年1月.
125. **Yoshie Imai, Chiemi Onishi, Toshiko Tada *and* Sumiko Yoshinaga :** A trial of teaching Orems Nursing Theory to undergraduate students in a gerontological nursing course, Yokohama, May 2007.
126. **Ayako Tamura, Takako Ichihara, Takako Minagawa *and* Yumi Kuwamura :** Rehabilitation nursing in an acute post-stroke period, *13th WFNS Interim Meeting /12th AACNS Congress,* Nagoya, Nov. 2007.
127. **市原 多香子, 南川 貴子, 桑村 由美, 田村 綾子, 近藤 裕子 :** 大腿周径・組織厚測定による下肢筋肉量推定に関する研究, --- 片麻痺患者における下肢体組成の変化より ---, *日本看護研究学会雑誌,* **Vol.30,** *No.3,* 176, 2007年7月.
128. **今井 芳枝, 牛越 幸子, 雄西 智惠美, 太田 浩子 :** オレム看護論を活用した高齢者看護学実習の効果, 2007年8月.
129. **近藤 裕子, 南川 貴子, 桑村 由美, 市原 多香子, 田村 綾子 :** 看護学生の初回基礎看護学実習に対する不安, --- 学生の記述内容の分析 ---, *日本看護学教育学会第17回学術集会講演集,* 116, 2007年8月.
130. **市原 多香子, 桑村 由美, 南川 貴子, 田村 綾子, 近藤 裕子 :** 片麻痺疑似体験後の片麻痺患者に対する看護学生の支援方法に関する学び, --- 疑似体験後のレポート分析より ---, *日本看護学教育学会第17回学術集会講演集,* 204, 2007年8月.
131. **桑村 由美, 矢田 眞美子, 石川 雄一, 木内 美瑞穂, 南川 貴子, 市原 多香子, 田村 綾子 :** 2型糖尿病患者の食行動の中の噛むこと・口腔に対する考えの様相, *日本糖尿病・教育看護学会誌 第11巻特別号,* **Vol.11,** 295, 2007年9月.
132. **南川 貴子, 市原 多香子, 桑村 由美, 田村 綾子 :** 脳卒中早期に片麻痺となり機能回復訓練をうけた患者の回復感覚, *日本脳神経看護研究学会プログラム,* **Vol.30,** *No.1,* 112-115, 2007年9月.
133. **桑村 由美, 矢田 眞美子, 石川 雄一, 吉岡 昌美, 南川 貴子, 市原 多香子, 田村 綾子 :** 口腔衛生を目的とした歯科外来に受診中の2型糖尿病患者の食事と口腔に対する認識, *第27回日本看護科学学会学術集会講演集,* 450, 2007年12月.
134. **板東 孝枝, 当目 雅代 :** 全身麻酔で手術を受ける患者の手術前日と手術後1週間以内の心理状態の明確化, *日本看護科学学会学術集会講演集27回,* **Vol.27,** *No.1,* 233, 2007年12月.
135. **勢井 雅子, 中津 忠則, 津田 芳見, 横田 一郎, 中野 卓郎, 棟方 百熊, 雄西 智惠美, 中堀 豊 :** 高校生の体格調査と肥満健康管理システム, *日本公衆衛生学会総会抄録集,* 470, 2008年.
136. **今井 芳枝, 太田 浩子, 雄西 智惠美 :** 高齢がん患者のがんサバイバーシップの様相の探求, 2008年2月.
137. **太田 浩子, 今井 芳枝, 雄西 智惠美 :** 乳がん患者の治療法自己決定時のニード, 2008年2月.
138. **雄西 智惠美, 今井 芳枝, 川西 千恵美, 太田 浩子, Satou Masami, Takahashi Natuko, Hujimura Tatuko :** 乳がん患者への情報提供に対する看護職の関与に関する実態, 2008年2月.
139. **今井 芳枝, 雄西 智惠美, 川西 千恵美, 森本 忠興, Hujimura Tatuko, Satou Masami, Takahashi Natuko :** 乳がん患者に対する看護職による情報提供の実態, *徳島乳腺研究会,* 2007年4月.
140. **武市 佳余子, 迎 久視子, 田中 富久美, 上原 美穂子, 濱堀 由美, 中島 睦紀, 塩塚 桂子, 市原 多香子 :** 2005年看護職員の暴力被害に関する実態調査報告書, *徳島県看護協会報告書,* 徳島, 2008年3月.